

関西・阿南ふるさと会

# ふるさとだより

Home Town Newsletter

関西・阿南  
ふるさと会  
2017 新年  
第4号



野球のまち阿南 チアリーディングチーム・ABO60

阿南市イメージアップ  
キャラクター

**あななん** です。



四国のほしごころから  
世界中に光を届けよう

四国でいちばん最初に太陽が昇る、四国際東端の「光のまち阿南」に  
咲くひまわりから生まれた、花と光のたがみを持った百獣の王  
ライオンのような不思議な生物。豊かな自然の光と、人々が  
作り出す新しい光のエネルギーをたっぷり浴びて、  
元気にのびのび育っています。

第27年度広域連携産業振興シンポジウム  
「関西・阿南ふるさと会」総会 光流会を開催

ふるさと会ニュース

筑前琵琶奏者 奥村 旭翠さん人間国宝に

知っここあなん ～羽ノ浦町編～

2016 阿南市 10大ニュース

2017. 年刊 vol. **4**

開催

# 平成 27 年度広域連携産業振興シンポジウム

平成 28 年 2 月 20 日 (土) リーガロイヤル N C B において、  
関西・阿南ふるさと会と阿南市が主催の「平成 27 年度 広域連携産業振興シンポジウム」と

## 広域連携産業振興シンポジウム

今回で第 4 回目となる「広域連携産業振興シンポジウム」は、農林水産業にスポットを当て、ブランド戦略や第一次産業が食品加工・流通販売にも事業展開していく、いわゆる 6 次産業化・農商工連携等を模索する中で、関西と阿南市の事業者間におけるニーズ・シーズの交流促進を図ろうと開催しました。  
農林水産省近畿農政局の大字正文さんによる、国の 6 次産業化の取組推進についての講演に引き続き、6 次産業化に取り組む関西と阿南の事業者による取組紹介のプレゼンテーションがありました。



岩浅市長のあいさつ



近畿農政局 大字管理官の講演



(株)香寺ハーブ・ガーデン 福岡氏

(株)HAL 佐藤氏



熱心に聴き入る参加者のみなさん

### ふるさと会ニュース

## 筑前琵琶奏者 奥村 旭翠さん人間国宝に

筑前琵琶奏者 奥村 旭翠 (本名: 奥村 和美) さんは、筑前琵琶の伝統的な技法を高度に体現し、卓越した演奏が持つ高い芸術性が評価され、平成 28 年に琵琶奏者として重要無形文化財保持者 (人間国宝) に認定されました。



奥村さんと関西・阿南ふるさと会のご縁は、平成 25 年の設立総会につづき、昨年度の光流会においても、阿南ふるさと大使天羽祥瑞さんの祝舞に、華麗で繊細な琵琶の調べを添えていただいています。

奥村さんは昭和 26 年、大阪市生まれ。同 48 年、筑前琵琶奏者の山崎旭萃氏に入門され、筑前琵琶の修業を始めました。その後、師のもとで研鑽を積み、同 51 年に NHK 邦楽オーディションに合格、同 60 年に筑前琵琶橋流

日本橋会「師範」となられるなど、筑前琵琶奏者として着実に歩みを進められました。平成 18 年には筑前琵琶橋流日本橋会「秀師範」、翌年には同会「大師範」となり、日本を代表する筑前琵琶奏者としてその振興に努められておられます。長年、演奏活動などを通じて文化・芸術の向上に大きく貢献されています。

このたびは本当におめでとうございました。

# 「関西・阿南ふるさと会」総会 光流会

「関西・阿南ふるさと会総会 光流会」が開催され、約 140 人が参加者し交流を深めました。

## 「関西・阿南ふるさと会」総会 光流会

シンポジウムに引き続き、関西・阿南ふるさと会総会、光流会が開催され、落語家の笑福亭學光さんの軽妙な司会で盛り上がりしました。

また会場には、関西の事業者と阿南市の事業者による PR 展示、ふるさと阿南市の特産品販売のブースも設けられ、多くの参加者でにぎわいました。

アトラクションでは、天羽会のみなさんによる新舞踊、はなしか連による阿波踊りで大いに盛り上がり、参加者のみなさんの交流の輪が広がりました。



岩浅会長のあいさつ



東京・阿南ふるさと会 喜多会長の乾杯



阿南ふるさと大使 天羽祥瑞さんによる祝舞



ふるさとソング『阿南ええでよ』



展示ブースを見学するみなさん



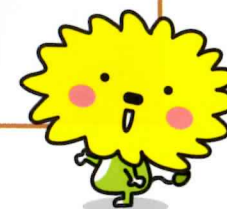
ふるさと阿南の特産品を元気に PR



広がる交流の輪



フィナーレはみんなで阿波踊り





桜まつり



桜つつみ公園



羽浦神社

### 岩脇公園・桜つつみ公園

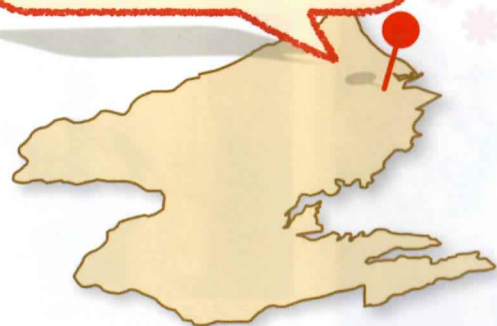
岩脇公園山頂からは那賀川流域一帯の眺望も楽しめます。桜つつみ公園には桜並木があり、満開になれば長さ400mの美しい桜のトンネルになります。毎年桜まつりが開催され、期間中は出店ブースが並びイベントも多数行われます。桜の見頃は3月下旬～4月上旬。ライトアップされた夜桜も見どころです。



岩脇公園山頂からの眺望

四国の右端には魅力が  
ギュギュツと詰まっとう

知っどこ  
あなん  
【羽ノ浦町編】



### 新四国八十八箇所ウォーキング

妙見山では新四国八十八箇所ウォーキングが行われます。古来より写し霊場は、人里近い小さな丘や山に巡回コースとして作られています。地域の人々によって管理され、信仰とともに散歩やハイキング道として、身近な憩いの場となっています。



新八十八箇所入り口

### 那賀川流域センチュリーラン

羽ノ浦サイクリングクラブにより、昭和50年からサイクリング大会が継続開催されてきました。その流れを受け、平成2年7月に正式に第1回大会を開催しました。当初は「那賀川流域サイクリング大会」の名称でした。サイクリストの親睦と若者の体力向上を目指して、スピード競争ではなく、自分のペースで安全第一に、交通ルールを守って完走することを目的としています。平成23年6月には徳島県知事から永年継続の表彰を受けた歴史ある大会です。



START  
羽ノ浦サイクリングクラブ

那賀川流域センチュリーラン



岩脇のコスモス

### 羽浦神社・拳正寺

中庄の観音山と呼ばれる小山の麓に鎮座するのが、昔からこの地にあった八幡神社に羽ノ浦の里で祀られていた23の神社をあわせて祀った羽浦神社です。隣接する拳正寺の境内には、「穴観音さん」と呼ばれ地元のひとに親しまれている観音山古墳があります。石室の奥には、如意輪観音の石仏が安置されており、古墳内部を格子ごしに見ることができます。

### 古庄・岩脇水神祭

羽ノ浦町是那賀川下流の沖積平野に開け、古来より水害に苦しみつつも、その水を制し、豊かな恵みを受けてきました。要所には水神を祀って怒りを鎮め、加護を祈っています。秋に開催される水神祭では、那賀川の川面を舞台に、夜空を彩る伝統の花火大会や阿波おどりの競演が繰り広げられます。



古庄・岩脇水神祭

### コスモスのまち

旧羽ノ浦町の町の花として親しまれてきたコスモスは、今も町内のあちこちできれいな花を咲かせています。なかでも岩脇地区では、稲刈が終わった水田がコスモス畑へと変身し、秋の訪れを告げます。田んぼいっぱいのコスモスが風に揺れる姿は壮観です。



### 知ってますか？ 羽ノ浦町出身の有名人



笑福亭 學光さん  
落語家・タレント  
阿南ふるさと大使



有吉 利枝さん  
リオアジヤネイロ  
パラリンピック・ボート競技選手

### 羽ノ浦納涼祭

地元商店街連盟の主催で、園児みこしパレード、露店、有名連の阿波おどり・ミニコンサート・ビンゴ大会など、見どころいっぱい祭りです。



羽ノ浦納涼祭

### 羽ノ浦健康スポーツランド

広さ7,000㎡のスポーツ施設で、テニスコート3面に加え、平成23年にスケートボード場が完成しました。一面が白いコンクリートで覆われたスケートボード場には、ストリートバンクやスネークと呼ばれるセクションが9つ設けられ、施設の充実度は四国一ともいわれています。



羽ノ浦健康スポーツランド

### 新春風揚げ大会

「羽ノ浦町おやじの何でも塾」の皆さんが、昔ながらの遊びを楽しんでもらおうと、毎年新年に風揚げ大会を実行しています。今年は1月3日、那賀川河川敷で新春風揚げ大会を開催しました。天候に恵まれ、親子連れなど約200人が参加されました。徳島那賀川角風保存会の皆さんも参加して行われ、75枚の小風が連なる連風や3メートル四方の角風など、自慢の風が大空高く舞い上げられました。



新春風揚げ大会

### 羽ノ浦町おやじの何でも塾

「羽ノ浦町おやじの何でも塾」は「小学生対象！夏休み自由工作教室！」「かも道ウォーキング」など多彩な活動をしているサークルです。



# 2016 阿南市 10大 ニュース



新阿南市が誕生して10年となる節目の年となった2016年。加茂谷地域の堤防整備、「市道北の脇海岸線」が完成するなど長年の取組が結実した年となりました。また、徳島駅伝で阿南市チームが総合3位に入賞、リオデジャネイロ・パラリンピックで阿南市出身の有吉利枝さんが出場するなどスポーツの明るいニュースが駆け巡りました。去る11月11日、「2016年阿南市10大ニュース」の選考会が行われ、次の10項目を選定しました。新しく迎えた年が皆さまにとって輝かしい年でありますよう、心からご祈念を申し上げます

## 3 <3月20日> 合併10周年を迎える



那賀川町、羽ノ浦町と合併して10周年を迎えたことを記念して3月20日、文化会館で「合併10周年記念式典」を挙行了しました。また、「NHKのど自慢」や「モンゴル歌舞団公演」など、さまざまな記念事業を実施しました。

## 4 <3月25日> 「定住自立圏形成協定」を締結



那賀町、美波町（平成23年3月24日協定締結済）に加え、新たに牟岐町、海陽町と協定を締結し、圏域が県南1市4町に拡大されました。平成29年4月から「南阿波定住自立圏共生ビジョン」に掲載された取組が始まります。

## 7 <7月1日> こどもの医療費助成制度が拡充される



7月1日から、こどもの医療費助成制度の対象年齢を18歳に達した日以後の最初の3月31日まで拡充しました。これは、阿南市に住所のある0歳から18歳までの保険診療の自己負担額などを助成する制度です。

## 8 <7月1日> 北の脇海岸への進入路を整備



北の脇海岸への進入路として昨年より工事が進められていた「市道北の脇海岸線」が完成しました。海岸まで一直線に走る193メートルの道路で、自然環境に配慮した駐車場（普通車69台駐車可能）も併設しています。

## 1 <1月6日> 躍進！徳島駅伝で阿南市が3位



第62回徳島駅伝で阿南市チームは、前回から順位を上げ、総合3位入賞を果たしました。また3年連続で中学生総合優勝、女子総合優勝を獲得。阿南市チームは、さらなる栄光に向かって、着実に階段を上っています。

## 2 <2月28日> 「津乃峰総合センター」が完成



地域の生涯学習や防災まちづくりの拠点となる「津乃峰総合センター」が津乃峰町長浜に完成。見能林公民館津乃峰分館、消防団見能林分団第2班詰所、学童保育施設を配置した複合施設で、津波時の緊急避難場所です。

## 5 <4月1日> 地域おこし協力隊が始動



地域を好循環させる「阿南市総合戦略」の取組で、阿南市で初となる「地域おこし協力隊」が加茂谷地区に2人、椿地区に1人配属されました。隊員は、それぞれ地域で観光開発、農業振興、空き家対策などに従事しています。

## 6 <5月1日> 加茂谷地域の堤防整備が進む



深瀬地区に、待望の堤防が完成しました。全長約780メートルの堤防を整備したほか、県道阿南鷺敷日和佐線も改良されました。また、加茂地区の堤防を整備する「那賀川床上浸水対策特別緊急事業」が着工しました。

## 9 <7月27日> 北條民雄文学賞の受賞作品が決定



阿南市出身の作家北條民雄の生誕100周年と阿南市合併10周年を記念して創設された「北條民雄文学賞」に全国から65編の応募をいただきました。選考委員会で大賞1編、優秀賞2編、特別賞1編を決定しました。

## 10 <9月11日> 有吉利枝さん リオ・パラリンピック出場



羽ノ浦町出身の有吉利枝さんが、リオデジャネイロ・パラリンピックのボート競技に出場しました。結果はメダルには届きませんでしたが、障がい者を超え、世界と戦う有吉さんの姿は、勇気と感動を与えてくれました。



お  
あし  
な  
な  
べり



## 野球のまちのシンボル 「89 番野球寺」を創設

野球のまち阿南推進協議会は、道の駅公方の郷なかがわに設置する「89 番野球寺」のデザインを決定しました。

野球寺は、平成 27 年 10 月 20 日に開催された「第 1 回あな未来会議」で、スポーツジャーナリストの二宮清純さんから、「野球のまち阿南」の取組と遍路の文化を組み合わせた新たな観光スポットを、四国霊場 89 番札所「野球寺」として造ってみてはどうか、といった斬新な提案を受けたものです。

バッターやグローブをイメージした必勝祈願の石碑や観客席が描かれた看板が設置されます。事業費は全額寄付金でまかなわれ、平成 29 年 3 月完成をめざします。

野球のまち阿南にお越しの際には、ぜひお立ち寄りください。



「野球寺」が設置される道の駅公方の郷なかがわ

道の駅公方の郷なかがわ  
阿南市那賀川町工地 803 番地 TEL : 0884-21-2631

問い合わせ先は、  
阿南市産業部野球のまち推進課まで  
TEL : 0884-22-1297  
✉ yakyuunomachi@city.anan.tokushima.jp



89 番野球寺の完成予想図

### check!!

阿南市のリアルタイムの話題は  
阿南市のホームページから  
「広報編集室の小窓」でチェック!



<http://www.city.anan.tokushima.ne.jp>

ふるさと阿南の  
情報を  
いち早く  
チェック



阿南市フェイスブックは  
HPからもご覧いただけます。

## information

### ふるさと阿南応援事業 (ふるさと納税)

自分が生まれ育った「ふるさと」に貢献したい、取組に共感できる地域を応援したい、という気持ちを形にする仕組みとして、県や市に対して寄附を行った場合、税額控除がうけられる「ふるさと納税制度」があり、寄附金は、市の6つのテーマの各事業に活用されます。ご支援いただける場合は下記の担当までお問い合わせください。

寄附の申し出に関すること 阿南市市民部定住促進課  
☎ 0884-22-7404  
寄附金控除に関すること 阿南市総務部税務課  
☎ 0884-22-1114

### 「ふるさと会」について

関西・阿南ふるさと会は、会員相互の親睦を図るとともに、ふるさとへの思いを深め、ふるさと阿南市を応援することを目的に、関西に在住する阿南市出身の方や、学校・企業の勤務等で阿南にゆかりのある方々で構成されています。

また随時、会員を募集しておりますので、入会を希望される方やご紹介を頂ける場合は事務局までご連絡をお願いいたします。

関西・阿南ふるさと会会報「ふるさとだより」  
発行/関西・阿南ふるさと会  
事務局：阿南市企画部企画政策課 〒774-8501 徳島県阿南市富岡町トノ町 12-3  
☎ 0884-22-3429 FAX 0884-22-6772

本紙は王子製紙ニューエイジ(マットコート)を使用しています